

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」及び 「次世代育成支援対策推進法」に基づく行動計画の策定

学校法人金沢高等学校では、男女がともに個性と能力を十分に発揮できる社会を実現し、職員の仕事と家庭の両立を図るための雇用環境を整備する行動計画を策定しました。

学校法人金沢高等学校 行動計画

女性が管理職として活躍でき、男女ともに長く勤められる職場環境を作るため、次の行動計画を策定する。

1 計画期間 2022年4月1日 ～ 2025年3月31日

2 目標と取組内容・実施時期

目標1 管理職（主幹教諭以上）に占める女性職員の割合を20%以上に
する。

<取組内容>

- 2022年4月～ 本校の女性職員の雇用管理区分別割合など、現状を把握する。
女性活躍推進法の趣旨、重要性について職員が意識を共有する。
- 2023年4月～ 管理者を養成するための研修などへ、職員を参加させる。
管理者が職員一人ひとりに個別面談する。
- 2024年4月～ 適任者を管理職に登用する。

目標2 3歳までの子を持つ職員は全員、平均週2回以上、定時で帰宅
する。

<取組内容>

- 2022年4月～ 3歳までの子を持つ職員の育児休業などの利用状況、定時帰宅
の実態を把握する。
- 2023年4月～ 家事労働などの負担が原因で、出産を機に退職する職員が増え
ることのないように、週2回定時で帰宅する。

女性活躍に関する情報の公表

常勤職員に占める女性の割合

	2022年度		
	男	女	計
常勤職員	57	27	84
(比率)	68%	32%	100%

管理職に占める女性の割合

	2022年度		
	男	女	計
常勤職員	5	3	8
(比率)	63%	38%	100%

常勤職員の平均勤続年数と平均年齢

	男	女	男女平均
平均勤続年数	16.33	12.74	15.17 年
平均年齢	46.64	45.55	46.29 歳

令和5年3月31日現在